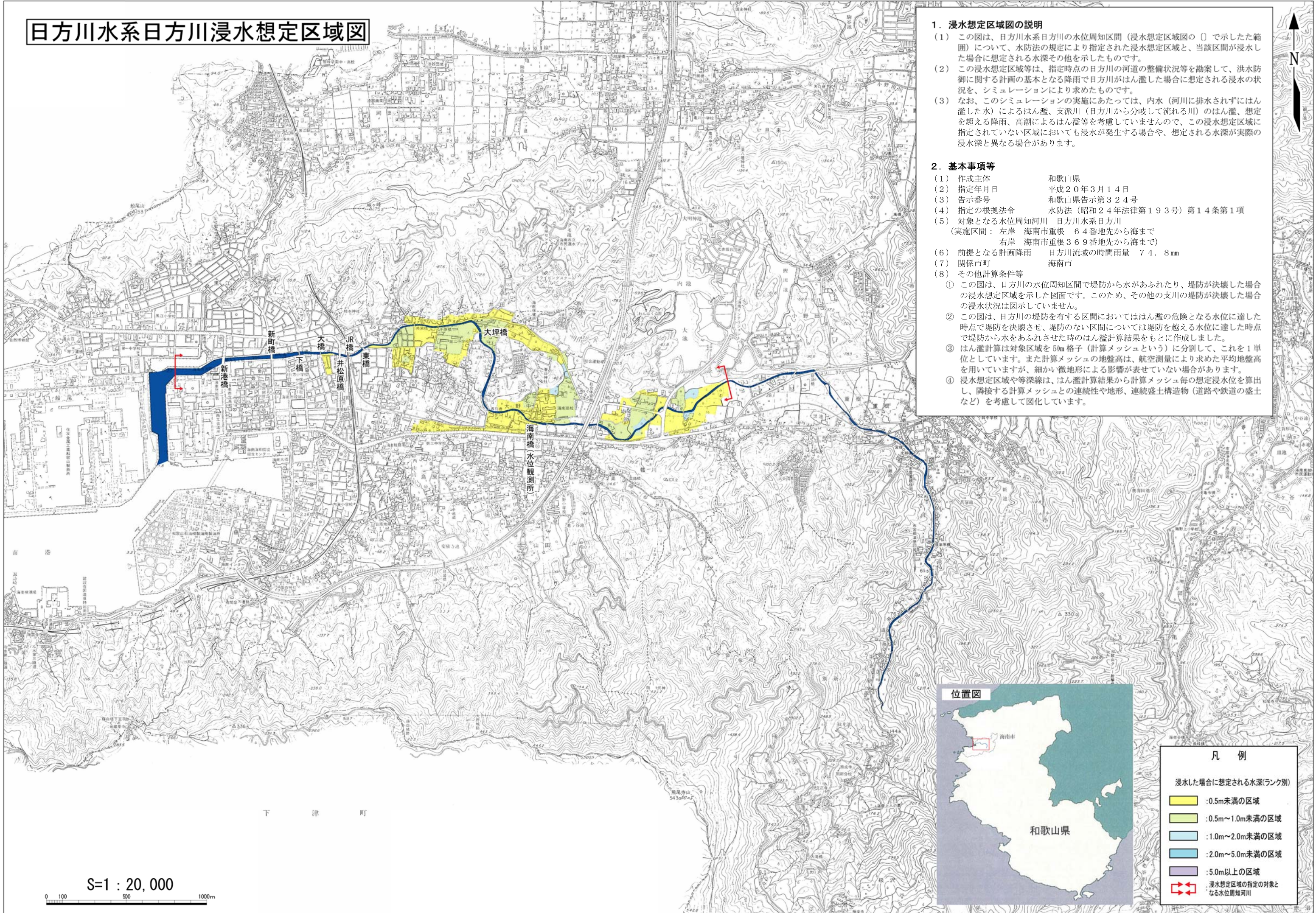


# 日方川水系日方川浸水想定区域図



## 1. 浸水想定区域図の説明

- (1) この図は、日方川水系日方川の水位周知区間（浸水想定区域図の□で示した範囲）について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区間が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。
- (2) この浸水想定区域等は、指定時点の日方川の河道の整備状況等を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる降雨で日方川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、内水（河川に排水されずにはん濫した水）によるはん濫、支派川（日方川から分岐して流れる川）のはん濫、想定を超える降雨、高潮によるはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

## 2. 基本事項等

- (1) 作成主体 和歌山県
- (2) 指定年月日 平成20年3月14日
- (3) 告示番号 和歌山県告示第324号
- (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
- (5) 対象となる水位周知河川 日方川水系日方川  
 （実施区間：左岸 海南市重根 64番地先から海まで  
 右岸 海南市重根369番地先から海まで）
- (6) 前提となる計画降雨 日方川流域の時間雨量 74.8mm
- (7) 関係市町 海南市
- (8) その他計算条件等
  - ① この図は、日方川の水位周知区間で堤防から水があふれたり、堤防が決壊した場合の浸水想定区域を示した図面です。このため、その他の支川の堤防が決壊した場合の浸水状況は図示していません。
  - ② この図は、日方川の堤防を有する区間においてははん濫の危険となる水位に達した時点で堤防を決壊させ、堤防のない区間については堤防を越える水位に達した時点で堤防から水をあふれさせた時のはん濫計算結果をもとに作成しました。
  - ③ はん濫計算は対象区域を50m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位としています。また計算メッシュの地盤高は、航空測量により求めた平均地盤高を用いていますが、細かい微地形による影響が表せていない場合があります。
  - ④ 浸水想定区域や等深線は、はん濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水深を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や地形、連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）を考慮して図化しています。



凡例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:yellow;"></span>	:0.5m未満の区域
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightgreen;"></span>	:0.5m~1.0m未満の区域
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightblue;"></span>	:1.0m~2.0m未満の区域
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:blue;"></span>	:2.0m~5.0m未満の区域
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:purple;"></span>	:5.0m以上の区域
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border:2px solid red;"></span>	浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

S=1 : 20,000

